

家庭ごみ有料化の検討状況に関する説明及び意見聴取の報告について

ごみ減量推進課

昨年10月の浜松市環境審議会からの答申を受け、家庭ごみ有料化の検討の経緯や、答申に対する市の考え方等について以下1、2のとおり説明を行った。

1 浜松市自治会連合会、浜松市区協議会への報告及び意見交換

令和4年1月から2月にかけて、各区自治会連合会（7回）、各区協議会（7回）に対し、以下の内容について説明し、意見交換を行った。

【説明内容】

- ・家庭ごみ有料化の検討状況について
- ・ごみ減量の必要性と減量のポイント
- ・市民に対する動画説明について

【主な意見】

- ・雑がみを行政回収したり、回収拠点の雑誌のコンテナに雑がみの名称も併記したりする等、雑がみに焦点をあてていくと良いのでは。
- ・山中や畑等への不法投棄や集積所などの不当排出の増加が懸念されるため、対策を講じてもらいたい。
- ・有料化の際には、生活保護受給者、紙おむつ等の努力しても減らすことのできないごみ、地域の清掃活動、環境美化活動に伴うごみについては配慮してほしい。
- ・収集日以外にごみを出したり、指定袋以外で出したりといったことが起こることが予想されるため、集積所の管理について自治会と連携し対策を講じてほしい。
- ・有料化は実施すべき。むしろ実施するのが遅いくらいである。
- ・ごみの分別方法や、資源物の回収拠点等、ごみの出し方の基本的な部分について、市民が理解できるよう分かりやすく広報してほしい。
- ・ごみの削減目標を設定し、その目標が達成できなければ有料化するといった方が良いのではないか。
- ・先行都市が10年以上も前から有料化しており、効果も出ている。浜松市でも有料化を早く実施したほうが良いのではないか。

2 市HPでの市民向け動画の公開及び意見募集

ごみ減量の必要性や具体的な減量の取組方法、家庭ごみ有料化の検討の経緯と答申に対する市の考え方について動画を公開。動画の視聴環境がない方向けに市内8会場で動画上映と質疑応答を行った。

また、動画に対する意見を募集し、2月21日現在、170件ご意見をいただいた。

【公開動画】

- ・「わたしがやらなきゃごみ減量～SDGsへのスタート～」
- ・「浜松市家庭ごみ有料化の検討状況について」

【主な意見】

- ・不法投棄や不当排出が増えるのではないか。
- ・ごみ処理は税金で賄うべき。
- ・時間をかけてしっかり説明・議論すべき。
- ・有料化ありきで進めないように。市民と努力する期間を設けるべき。
- ・有料化について反対。まずは資源物の分別から取り組むべき。
- ・現在指定袋を使用しているが、それは有料化ではないのか。有料化しても減量につながるとは思えない。
- ・有料化には賛成。次世代のためにも必要な施策であると思う。
- ・有料化に賛成である。ごみ減量の意識化につながると思う。
- ・有料化の必要性について、いろいろなイベント等で動画を流し周知すべき。有料化＝減量化に結び付く説明をもっとした方が良い。
- ・ごみ減量のための有料化は、効果が大きいと思われるので賛成。ただ、多くの問題が発生するので、実施自治体の研究を十分に行ってから実施すべき。
- ・有料化を取りやめた市の取組みなども検討すべきではないか。

3 今後の予定

今回、自治会連合会、区協議会及び市民からいただいたご意見については、市の家庭ごみ有料化検討の参考とし、令和4年度に、家庭ごみ有料化を実施する場合の制度案を示す中で、改めて市民から意見を伺う予定である。